

■ 概要

BooT.oneテンプレート以外で作成したモデルにおいては、材料・壁関連のツールが正しく起動しない場合があります。
ツールを起動した際に表示されるエラーメッセージや現象について、各参照先にて対応方法を記載します。

[材料 登録]ツール	参照先
・警告『一般モデル_材料表をライブラリからロードしてプロジェクトに配置してください』が出る	A
[材料記号 編集]ツール	参照先
・メッセージ『以下のいずれかの製図ビューが存在しません。…B_材料記号_壁…』が出る	B
[材料記号 設定]ツール	参照先
・メッセージ『材料 定義を配置してください』が出る	B
[両面壁]ツール	参照先
・ツールダイアログのプルダウンメニューに何も表示されない	B・C
・メッセージ『材料が設定されていない部分が存在します』が出る	
・壁符号タグに情報が反映されず、空欄になる	D
[片面壁]ツール	参照先
・エラー『オブジェクト参照がオブジェクトインスタンスに設定されていません』が出る	D
・ツールダイアログのプルダウンメニューに何も表示されない	B
[壁符号 壁+方向]ツール	参照先
・エラー『予め、必要な壁符号をロードしてください』が出る	C
・壁符号を配置する場所がクリックできず、ツールが実行できない	B・D
↑ ※[両面壁]ツールで作成した壁に対して使用するツールのため、[両面壁]ツールの起動が必要	
[壁符号 検証]ツール	参照先
・エラー『予め、全ての壁タグをロードしてください』が出る	C
・エラー『パラメータが見つかりませんでした…』が出る	D
※[両面壁]ツールで作成した壁に対して使用するツールのため、[両面壁]ツールの起動が必要	B・C・D
[性能壁 登録]ツール	参照先
・メッセージ『05 壁凡例、A05_壁凡例、A05 壁凡例 のいずれかが存在しません』が出る	E
[性能壁 編集]ツール	参照先
・エラー『性能壁の図形がないためコマンドを実行できませんでした』が出る	F
・ダイアログが起動しても、性能壁が表示されない	
・ツールダイアログのプルダウンメニューに何も表示されない	B
・[両面壁]ツールの[性能壁のみ表示]にチェックを入れても、性能壁が表示されない	B・C
↑ ※性能壁は[両面壁]ツールで配置するため、[両面壁]ツールの起動条件が必要	
[壁仕様 更新]ツール	参照先
・メッセージ『「-」のマテリアルが見つかりませんでした』が出る	B
・エラー『シーケンスに要素が含まれていません』が出る	
※性能壁を配置してから使用するツールのため、[両面壁][性能壁 編集]ツールの起動条件が必要	B・C・F

■補足

- ・参照先の対応A~Fが、BooT.oneテンプレート以外でツールを起動させる場合の起動条件になります。
- ・前述の現象の対応は、[B_性能壁リスト.rvt]を編集する際も同様です。
([B_性能壁リスト.rvt]とは、[B.建築]タブ → [壁]パネル → [設定 ▼] → [性能壁参照]ツールを起動して開くモデルです)

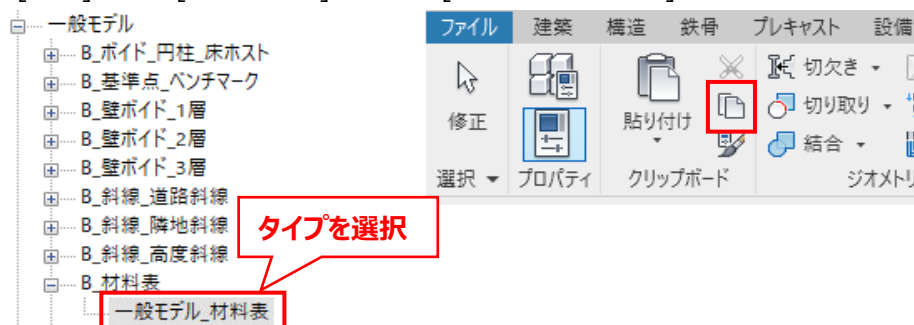
A 条件：ファミリ[B_材料表.rfa]がプロジェクトデータ内に必要

●対応方法

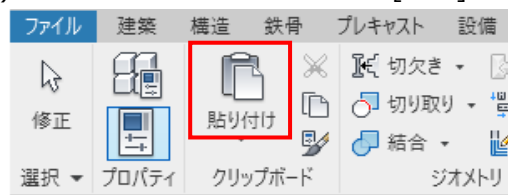
BooT.oneテンプレートを使用したプロジェクトデータから[B_材料表.rfa]をコピーします。

1.) BooT.oneテンプレートの新規プロジェクトを作成する

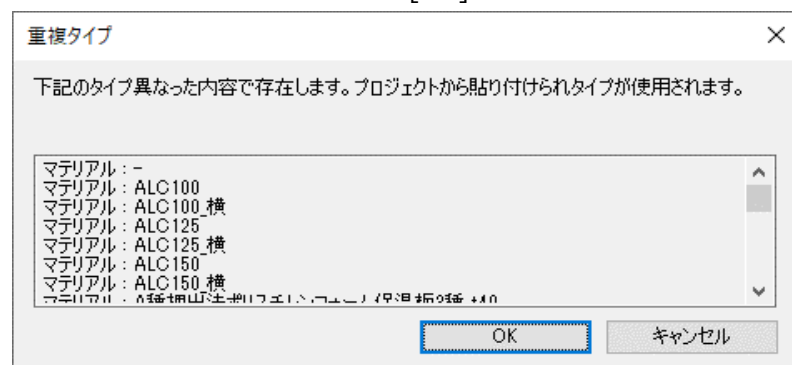
2.) プロジェクトブラウザ → ファミリ → 一般モデル → [B_材料表.rfa]のタイプ[一般モデル_材料表]を選択して、
[修正]タブ → [クリップボード]パネル → [クリップボードにコピー]ツールでファミリをコピーする



3.) エラーが発生したプロジェクトに戻り、[修正]タブ → [クリップボード]パネル → [貼り付け]ツールで貼り付ける



※ 下記のような画面が出た場合は、[OK]をクリックしてください



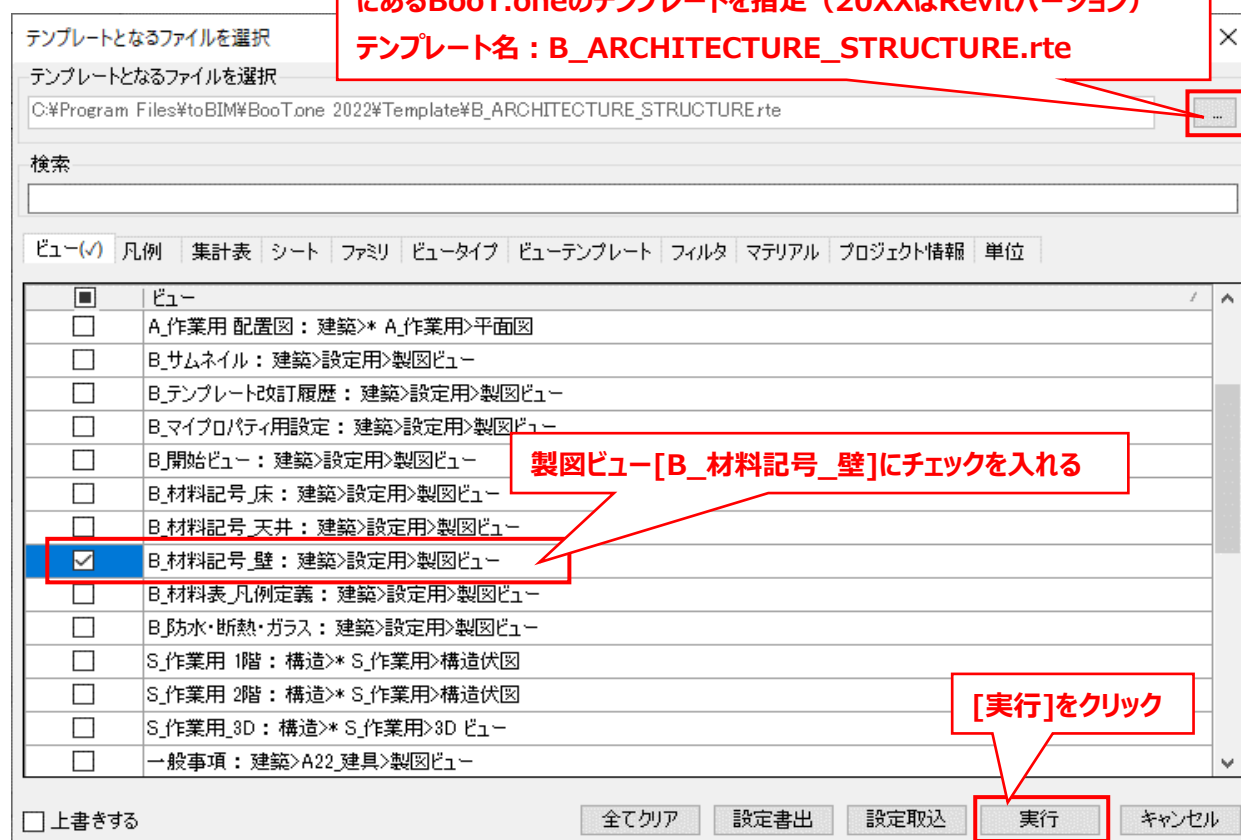
※ 上記の方法は、次ページにもあります[テンプレート更新]ツールでも対応は可能ですが、[テンプレート更新]ツールの場合はコピーされるマテリアルが限定される現象があるため、上記のクリップボードコピーの方法を推奨します。

B 条件：製図ビュー [B_材料記号_壁]がプロジェクトデータ内に必要

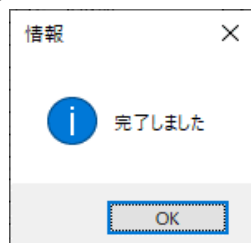
●対応方法

BooT.oneテンプレートを使用したプロジェクトデータから製図ビュー[B_材料記号_壁]をコピーします。

- 1.) [B.共通]タブ → [メンテナンス]パネル → [テンプレート更新]ツールを起動する
- 2.) BooT.oneのテンプレートを指定し、製図ビュー[B_材料記号_壁]にチェックを入れ、[実行]をクリックする



- 3.) 完了ダイアログを[OK]で閉じる



※ 壁だけでなく、床や天井の材料も設定する場合は、製図ビュー[B_材料記号_床][B_材料記号_天井]もコピーしておきます。

C 条件：壁符号のタグが必要

●対応方法

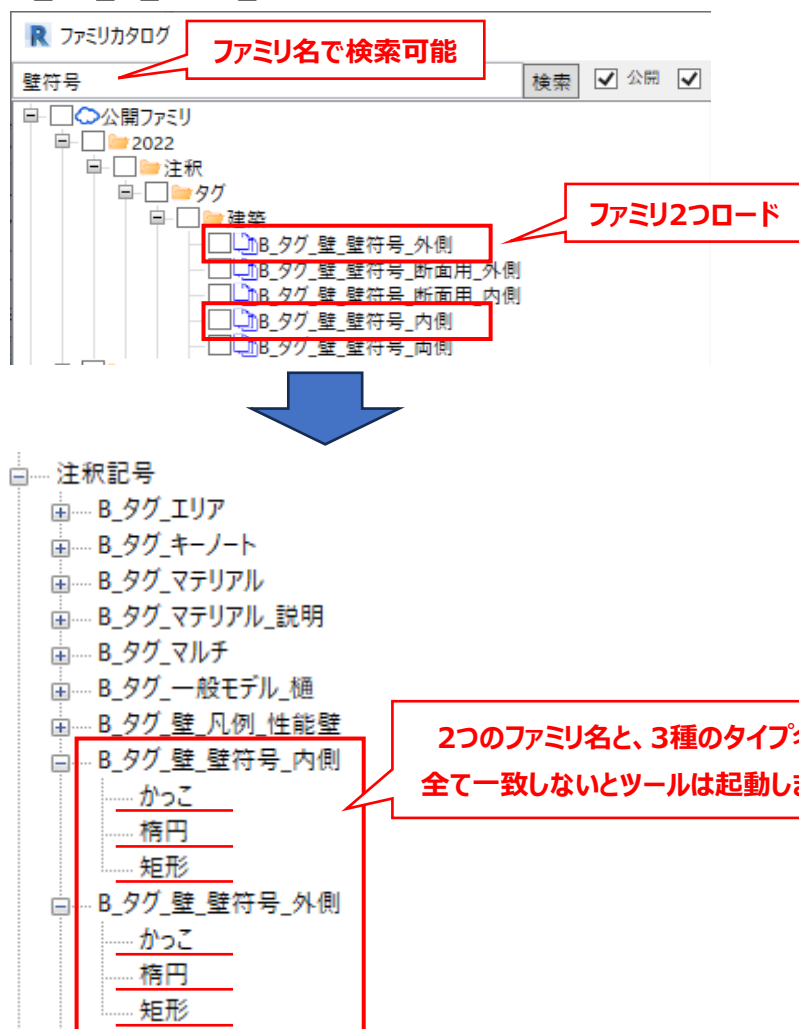
ツール起動条件である、壁符号のファミリをロードします。

1.) [B.共通]タブ → [フォルダ]パネル → [ファミリ▼] → [ファミリカタログ]ツールを起動する

2.) 下記の2つのファミリをロードする

B_タグ_壁_壁符号_外側.rfa

B_タグ_壁_壁符号_内側.rfa



※ 断面ビューで[両面壁]ツール・[壁符号 壁 + 方向]ツールを使う場合は、下記のファミリも必要となります。

B_タグ_壁_壁符号_断面用_外側.rfa

B_タグ_壁_壁符号_断面用_内側.rfa

D 条件：BooT.oneのプロジェクトパラメータが必要

●対応方法

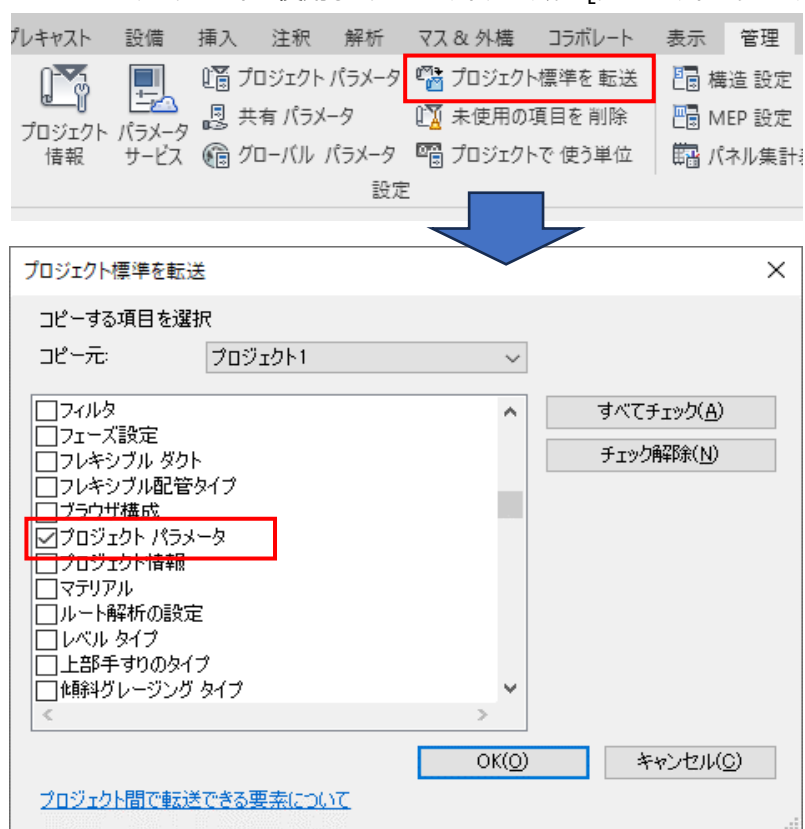
BooT.oneテンプレートを使用したプロジェクトデータからプロジェクトパラメータを転送します。

1.) BooT.oneテンプレートの新規プロジェクトを作成する

2.) エラーが発生したプロジェクトに戻る

3.) [管理]タブ → [設定]パネル → [プロジェクト標準を転送]ツールを起動し、

BooT.oneテンプレートを使用したプロジェクトデータから[プロジェクトパラメータ]にチェックを入れ、[OK]をクリックする



E 条件：凡例ビュー[A05_壁凡例]が必要

●対応方法

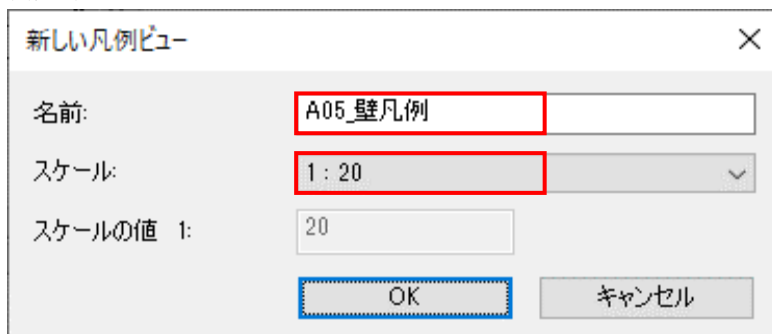
ツール起動条件である、[A05_壁凡例]という名前の凡例ビューを作成します。

1.) [表示]タブ → [作成]パネル → [凡例▼] → [凡例]ツールを起動する

2.) ダイアログにて以下の通りに設定し、凡例ビューを作成する。

ビュー名 → **A05_壁凡例**

スケール → **1 : 20**



F 条件：プロジェクトデータ内に性能壁の凡例ビューが必要

●対応方法

プロジェクトデータに性能壁を登録します。

1.) [表示]タブ → [作成]パネル → [凡例▼] → [凡例]ツールを起動する

2.) ダイアログにて以下の通りに設定し、凡例ビューを作成する。

ビュー名 → **A05_壁凡例**

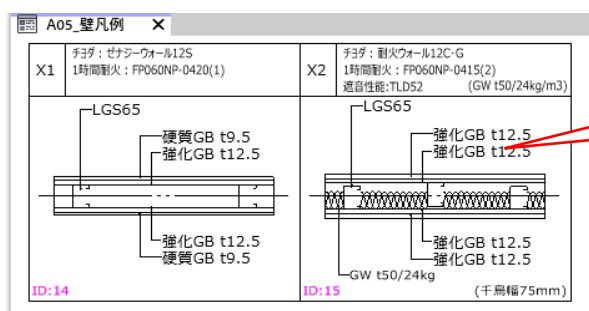
スケール → **1 : 20**



3.) [B.建築]タブ → [壁]パネル → [設定▼] → [性能壁参照]ツールをクリックし、[B_性能壁リスト.rvt]を開く

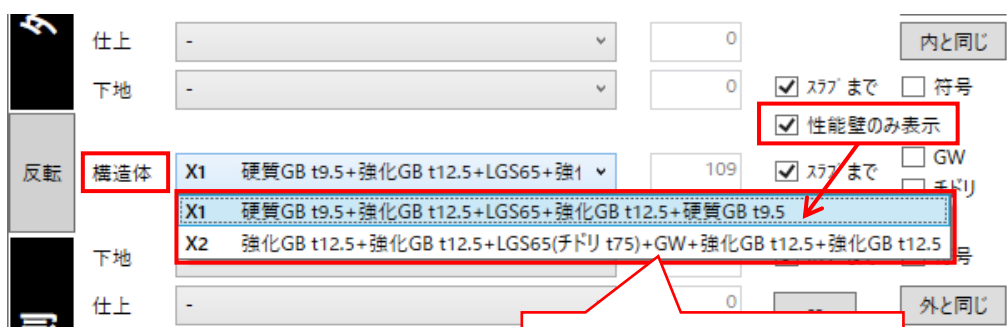
4.) 任意の性能壁をコピーし、2.)にて作成した凡例ビューに貼り付ける

※貼り付け後の性能壁のプロジェクトデータでの編集作業につきましては、[両面壁]ツールのツールヘルプをご参照ください。



凡例ビューに貼り付け後の状態

5.) 性能壁がプロジェクトデータに登録されると、[両面壁]ツールダイアログに[性能壁のみ表示]チェックボックスが表示される
チェックを入れたら、構造体のプルダウンメニューには性能壁タイプのみが表示されるようになる



性能壁タイプのみ表示される

※ [性能壁のみ表示]にチェックを入れても性能壁が表示されない場合は、参照先B・Cを対応してください。